会 議 録

1 会議名

令和5年度 第5回高士区地域協議会

- 2 議題(公開・非公開の別)
 - (1) 自主的審議事項(公開)
 - ・旧高士スポーツ広場(旧高士中学校跡地)の活用策について
- 3 開催日時

令和5年8月24日(木)午後6時30分から午後6時58分まで

4 開催場所

高士地区公民館 中会議室

5 傍聴人の数

2 人

6 非公開の理由

なし

- 7 出席した者 (傍聴人を除く) 氏名 (敬称略)
 - ・委 員:青木正紘(会長)、玄蕃郁子、髙髙清司(副会長)、田中利夫、塚田春枝、 日向こずえ(副会長)(欠席5名)
 - ・事務局:中部まちづくりセンター 井守副所長、渡邉係長、山﨑主事
- 8 発言の内容(要旨)

【山﨑主事】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【青木会長】

挨拶

【山﨑主事】

・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会長が議長を務めることを報告

【青木会長】

・会議録の確認: 髙橋副会長に依頼

次第 2 議題「(1) 自主的審議事項」の「旧高士スポーツ広場(旧高士中学校跡地)の 活用策について」に入る。事務局の説明を求める。

【山﨑主事】

・資料に基づき説明

【青木会長】

ただ今の説明について、質問、意見を求める。

(発言無し)

意見が無いようなので、この内容で市に意見書を提出する。

(よしの声)

今後の流れについて、事務局の説明を求める。

【山﨑主事】

今回の意見書は、皆さんのこれまでの審議の集大成である。高士区では、12 年ぶりの 意見書の提出となる。立派な成果を上げることができたと思う。

本日、決定いただいた意見書については、担当課を通じて市長へ届けられる。

この後、皆さんの希望どおりの回答が得られるかどうかは約束できないが、市からの回答書が約1か月後に届く。このため、この後の審議となるが、次回協議会の日程は、その回答が来る頃に設定したい。本日から1か月後となると、まだ回答が届いていない可能性があるので、次回の会議は10月の第3木曜日に開催させていただければと思う。

【青木会長】

ただ今の説明について、質問、意見を求める。

(発言無し)

意見が無いようなので、ここまでの審議を振り返って、皆さんから一言ずつ感想をお 願いする。

【田中委員】

4年間、皆さんでいろいろと話し合い、こうして意見書として出せるようになったことは非常に良かったと思う。意見交換会などを行い、その意見を集約し、意見書にまとめ、 提出できることは非常にありがたい。

【塚田委員】

意見書としてまとめられたことは、とても良かったとは思うが、今後、これを具体的

にどうやって進めていくのか、不安な気持ちである。これで本当に良かったのか、ちょっと心配な思いもある。意見書のようになれば本当にいいなと思う。

【玄蕃委員】

最初は、すごく大きな夢を語り、もっと大きな活用の仕方とか、企業に入っていただくとか、いろいろなところから議論が始まった。皆さんと何回かあの場所に行って、そしてこれからも持続可能でこの地域にとって一番いい方向性を事務局と共にまとめさせていただけたのは良かったと思う。最後に書いてある具体的な活用策として、4項目を提案している。数は少ないが、大きいことは書いていないし、自分たちがやることの方がむしろ多いのかもしれないが、大切な場所だというところを主張しながら、これからも地域のために活用できたらいいと思う。

【日向副会長】

私は委員になって8年目であり、1期目の時は意見書を出すまでには至らず、堂々めぐりというか、地域の皆さんとせっかく時間を作って会議をしても、意見を出し合っても結局まとまらず、何もできない4年間だった。今は2期目の4年目だが、意見書を出すことが精一杯で、一歩前へ進めたというのが一番ありがたい。事務局にも大変お世話になり、意見書としてまとめられて良かったと思う。

また、子どもたち、PTAのお母さんやお父さんからも、時間を作ってアンケートに協力していただいた。どういう結果になろうとも、こういうふうに意見書として上越市長宛てに提出できたことを皆さんに報告していかなければいけないと思う。この意見がどんなふうに実現できるかわからないが、これからも子どもたちのために地域で遊べる場所を作ってあげたいと一層強く思った。

【髙梅副会長】

今回の意見書の取りまとめに際して、事務局には大変お世話になった。議論の方向性、何から取り組んでいいのか、その辺が見えない時に我々の意見をまとめ、検討シートという形で課題や目標を整理し、事細かに資料を作成していただいたことで、我々の議論の方向性がしっかり見えてきた。事務局に感謝する。

それと、私たち委員が毎回忌憚のない意見を出し合い、その中で意見書が提出できる ことは皆さんに感謝したいと思う。

【青木会長】

私も一委員として、お礼を申し上げたい。最初は様々な意見が出て、どこまで進める

のかを考えながら、アンケートの実施や町内会や協議会での協議を通じて、ステップバイステップで進めてきた。事務局からもご指導いただき、感謝している。

我々がこうしたいという夢の一端を意見書として提出するわけだが、それを実現するのは簡単なことではない。どのように具体化していくか、これからがますます大事な時期になる。やれるところからやっていこうと、そのための第一歩をいかに踏み出すか。それには高士地区振興協議会や町内会長会からアイデアを借り、相談しながら、今後進めていければと考えている。

以上で次第2議題「(1) 自主的審議事項」の「旧高士スポーツ広場(旧高士中学校跡地)の活用策について」を終了する。

次に、次第3「その他」の「(1) 次回開催日の確認等」に入る。

【山﨑主事】

- ・次回の協議会について説明
 - 一 日程調整 一
- ・次回の協議会:10月19日(木) 午後6時30分から 高士地区公民館 中会議室(予定)
- ・内容:意見書の回答の確認

【青木会長】

以上で次第 3 「その他」の「(1) 次回開催日の確認等」を終了する。 次に、次第 3 「その他」の「(2) その他」に入る。 その他、何かあるか。

【井守副所長】

皆さんは2年半、この協議を進めてきた成果として意見書をまとめられた。大変苦労されたと思う。ただ、これがゴールではない。今やっとスタートラインに立てたところである。実現に向けて今の委員でできること、それから来年4月に委員改選となるので、次の委員に託すこと、その辺について、市からの回答書を踏まえて、また皆さんと協議をさせていただきたいと思う。私たちもしっかりサポートをさせていただくので、引き続きよろしくお願いしたい。

【日向副会長】

- ・会議の閉会を宣言
- 9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 中部まちづくりセンター

TEL: 025-526-1690

E-mail: chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。